

設 計 書

	課 長		課 長 補 佐		工 務 係 長		審 査 者		設 計 者	
年 月 日	令和 8 年 月 日					工 事 概 要	市道波留中央線 配水管布設工 L=189.3m 給水切替工 N=17件 消火栓設置工 N=1基			
	第 号									
施工位置	阿久根市 波留 地内									
工 事 名	令和8年度 市道波留中央線配水管布設替工事									
工 期	180 日間	施工方法		請 負						
支出科目	年度	会 計		款	項	目	節			
	区 分	金 額				摘 要				
	設 計 額	円								
其 の 他										

費 用	金 額	備 考
事 業 費	円	
工 事 費	円	
本 工 事 費	円	内 訳 (工事価格 円 消費税相当額 円)
付 帯 工 事 費	円	
測 量 及 び 試 験 費	円	
用 地 及 び 補 償 費	円	
換 地 諸 費 又 は 権 利 交 換 費	円	
事 務 費	円	
事 務 雑 費	円	
工 事 雑 費	円	

令和8年度 市道波留中央線配水管布設替工事

当 初	変 更
一金 円也	一金 円也

算 定 額 明 細 書
令和8年度 市道波留中央線配水管布設替工事

工 種 別	単位	算定額				備考
		変更前		変更後		
		数量	金額	数量	金額	
配水管布設工	m	189.3				
給水切替工	件	17				
消火栓設置工	基	1				
直接工事費 計						
共通仮設費(率分)	式	1				
運搬費(積上)						
準備費(積上)						
事業損失防止施設費(積上)						
安全費(積上)						
役務費(積上)						
技術管理費(積上)	式	1				
営繕費(積上)						
現場環境改善費						
共通仮設費 小計						
純工事費 計						
現場管理費	式	1				
工事原価 計						
一般管理費	式	1				
工事価格 計						
消費税相当額	%	10				
設 計 額 計						

経費計算書

令和8年度 市道波留中央線配水管布設替工事

(当初)

直接工事費:		(内管材費:	)	工種区分: 開削工事及び小口径推進工事	
		(内工場製作品費:	)	地域区分: 補正なし	
		(内製品費:	)	現場環境改善費: 対象外	
適用基準		(内電気機器費:	)	前払金支出割合: 35%~40%	
令和8年度 実務必携歩掛 改訂版		(内産廃処分費:	)	契約補償の方法: 金銭的保証	

処分費等の 控除	直接工事費内処分費	準備費内処分費	処分費等	≤	30,000,000		3千万円以下		共通仮設費率 計算対象額(P)
	直接工事費	支給品費	無償貸付機械等評価額	事業損失防止施設費	準備費内処分費	対象控除額	=		
	処分費等	率計算対象額(P)	)+	+	-				
	÷(		)=	≤	3%		3%以下		処分費等控除額
処分費等控除額				=					=

共通仮設費 (率分)	直接工事費	支給品費	無償貸付機械等評価額	事業損失防止施設費	準備費内処分費	対象控除額	処分費等控除額
	共通仮設費率の算定	+	)+	+	-	-	-
	対象額(P)	➡ 1,000万円以下	対象額	採用値	共通仮設費率 = 補正值		対象額(P)
			×(	×	)=	÷	

共通仮設費	運搬費	■質量20t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬						
		基本運賃料金(A1)	特大品割増(C1)	深夜割増(C4)	悪路基本運賃(A2)	悪路割増(C2)	冬季基本運賃(A3)	
		((×(1+	+	)+	×	+		
		冬季割増(C3)	諸料金(B)	台数(D)	その他諸料金(M)	機械の運搬中の賃料(K)		÷
		×	+	))×	+	+	=	
		■仮設材(鋼矢板,H形鋼,覆工板,敷鉄板等)の運搬						
		基本運賃(E)	冬季割増(F1)	深夜早朝割増(F2)	運搬質量(G)t	その他諸料金(H)		÷
		((×(1+	+	))×	+	=		÷
		基地積込	現場取卸	現場積込	基地取卸	重量(t)	=	÷
		(+	+	+	)×	=		÷
		■重建設機械の分解・組立・輸送費						
		分解・組立	輸送				=	÷
		+						÷
		運搬費(積上) 計						

準備費	■伐開,除根等に伴う伐開, 除根等費用(伐採作業含まず)							
	伐開, 除根	+	+	+	+	=	÷	
	処分費							
	+	+	+	+	=	÷		
							準備費(積上) 計	=

経費計算書

令和8年度 市道波留中央線配水管布設替工事

(当初)

直接工事費:		(内管材費:	)	工種区分: 開削工事及び小口径推進工事	
		(内工場製作品費:	)	地域区分: 補正なし	
		(内製品費:	)	現場環境改善費: 対象外	
適用基準		(内電気機器費:	)	前払金支出割合: 35%~40%	
令和8年度 実務必携歩掛 改訂版		(内産廃処分費:	)	契約補償の方法: 金銭的保証	

共通仮設費	防止事業損失施設費	■事業損失を未然に防止する為の仮施設費	+	+	+	+	=	≒
		■事業損失を未然に防止する為の調査費	+	+	+	+	=	≒
								事業損失防止施設費(積上) 計 =
	安全費	■交通管理に要する費用	+	+	+	+	=	≒
		■安全施設等に要する費用	+	+	+	+	=	≒
		■安全管理等に要する費用	+	+	+	+	=	≒
			+	+	+	+	=	安全費(積上) 計 =
	役務費	借地料	用水・電力基本料金	電力設備工事負担金			=	≒
		+	+					役務費(積上) 計 =
	管理技術費	品質管理費	出来形管理費	工程管理費	通水試験工		=	≒
	+	+	+				技術管理費(積上) 計 =	
営繕費	監督員詰所	その他				=	≒	
	+	+					営繕費(積上) 計 =	
現場環境改善費	共通仮設費対象額	処分費等	率計算対象額(Pi)			≦		
	-	=	=					
	×	率計算対象額(Pi)	現場環境改善費率(i)					
	×	率計算対象額(Pi)	現場環境改善費率(i)	積上計上分			計上しない	
	×	+	+			=	≒	

経費計算書

令和8年度 市道波留中央線配水管布設替工事

(当初)

直接工事費:		(内管材費:	)	工種区分: 開削工事及び小口径推進工事	
		(内工場製作品費:	)	地域区分: 補正なし	
		(内製品費:	)	現場環境改善費: 対象外	
適用基準		(内電気機器費:	)	前払金支出割合: 35%~40%	
令和8年度 実務必携歩掛 改訂版		(内産廃処分費:	)	契約補償の方法: 金銭的保証	
共通仮設費	計	■共通仮設費 合計			
		率分			
		技術管理費	+	運搬費	
		+		準備費	
		+		事業損失防止施設費	
		+		安全費	
		+		役務費	
		+			
現場管理費		直接工事費	+	共通仮設費	
		+		支給品費	
		対象純工事費	+	無償貸付機械等評価額	
		-		=	
		現場管理費率算定	-	対象純工事費	
				=	
				率計算対象額	
				⇒ 1,000万円以下	
				現場管理費率	
				=	
				対象額	
				× (採用値 × 補正值) =	
一般管理費		純工事費	+	工事原価	
		+		⇒ 500万円を超え30億円以下	
		工事原価	+	対象控除額	
		-		-	
		一般管理費率算定	-	処分費控除額	
		定数		-	
		算定率	× log(	支給品費	
		×		-	
				無償貸付機械等評価額	
				=	
				率計算対象額	
				× 一般管理費率	
				=	
備考					

通水試験工一覧表

【当初】

[illegible]

工事名称： 令和8年度市道波留中央線配水管布設替工事

設計書名称： 配水管布設工

工事概要：

当初数量

配水本管 HPPE φ100 L= 143.1m

HIVP-RR(ロング) φ100 L= 36.0m

配水分岐管 HPPE φ50 L= 9.2m

凍結工法 CIP φ100 N= 1箇所

通水試験延長 L= 189.3m

管路延長 L= 189.3m

一金

円也

設計書集計表

令和 8 年度市道波留中央線配水管布設替工事
配水管布設工

[illegible]

(第 1 号)

設 計 内 訳 書

令和8年度市道波留中央線配水管布設替工事
配水管布設工

種別	名 称	規 格	単位	変 更 前			変 更 後			備 考
				数量	単 価	金 額	数量	単 価	金 額	
	< 資 材 >									
Sk	水道配水管ポリエチレン管 EF片受直管	φ100×5m	本	25						見積平均価格
Sk	水道配水管ポリエチレン管 プレーンエンド直管	φ100×5m	本	4						見積平均価格
Sk	水道配水管ポリエチレン管 プレーンエンド直管	φ50×5m	本	2						見積平均価格
Sk	水道用ゴム輪形耐衝撃性 硬質ポリ塩化ビニル管(ロング)	φ100×5m	本	6						見積平均価格
Sk	耐衝撃性 硬質ポリ塩化ビニル管	HIVP φ100×5m	本	2						見積平均価格
Sk	水道配水管ポリエチレン管 EFソケット	φ100	個	2						見積平均価格
Sk	水道配水管ポリエチレン管 EFソケット	φ50	個	3						見積平均価格
Sk	異種管接続継手 ドレッサー	DCIP×HPPE φ100	個	1						見積平均価格
Sk	異種管接続継手 ドレッサー	HIVP×HPPE φ100	個	2						見積平均価格
Sk	異種管接続継手 ドレッサー	HIVP×HPPE φ50	個	1						見積平均価格
Sk	異種管接続継手 45° ベンド	HIVP×HPPE φ100	個	1						見積平均価格
Sk	HIVP-RR(ロング)用 HIRRベンド	φ100×22 1/2°	個	1						見積平均価格
Sk	水道配水管ポリエチレン管 EFベンド (両受)	φ100×45°	個	3						見積平均価格

(第 3 号)

設 計 内 訳 書

令和 8 年度市道波留中央線配水管布設替工事
配水管布設工

種別	名 称	規 格	単位	変 更 前			変 更 後			備 考
				数量	単 価	金 額	数量	単 価	金 額	
	< 労 務 >									
	ホ°リイフン管据付工 (融着接合 (EF接合))	100mm	m	143.1						代価第18号
	ホ°リイフン管据付工 (融着接合 (EF接合))	50mm	m	9.0						代価第77号
	硬質塩化ビニル管据付工	100mm	m	36.0						代価第20号
	メカニカル継手工	100mm	口	4						代価第22号
	メカニカル継手工	75mm以下	口	1						代価第91号
	RR継手工	100mm	口	8						代価第23号
	ホ°リイフン管継手工 (融着接合 (EF接合))	100mm (2口継手・両受)	口	14						代価第25号
	ホ°リイフン管継手工 (融着接合 (EF接合))	50mm (2口継手・両受)	口	10						代価第79号
	ホ°リイフン管継手工 (融着接合 (EF接合))	100mm (1口継手・片受)	口	25						代価第28号
	ホ°リイフン管メカニカル継手工	100mm	口	6						代価第30号
	ホ°リイフン管メカニカル継手工	50mm	口	1						代価第93号
	硬質塩化ビニル管切断工	100mm	口	2						代価第31号
	ホ°リイフン管切断工	100mm	口	8						代価第33号

(第 6 号)

設計内訳書

令和 8 年度市道波留中央線配水管布設替工事
配水管布設工

[illegible]

(第 1 号) 令和8年度市道波留中央線配水管布設替工事 配水管布設工				下段:当初 上段:変更						
数 量 計 算 書 (集計様式)										
名 称	規 格	数 量	単位	本管	接続部	分岐				
< 資 材 >										
水道配水用ポリエチレン管 EF片受直管	φ100×5m	25	本	25						
水道配水用ポリエチレン管 プレーンエンド直管	φ100×5m	4	本	2	2					
水道配水用ポリエチレン管 プレーンエンド直管	φ50×5m	2	本			2				
水道用ゴム輪形耐衝撃性 硬質ポリ塩化ビニル管(ロング)	φ100×5m	6	本	6						
耐衝撃性 硬質ポリ塩化ビニル管	HIVP φ100×5m	2	本	2						
水道配水用ポリエチレン管 EFソケット	φ100	2	個	2						
水道配水用ポリエチレン管 EFソケット	φ50	3	個			3				
異種管接続継手 ドレッサー	DCIP×HPPE φ100	1	個		1					
異種管接続継手 ドレッサー	HIVP×HPPE φ100	2	個	2						
異種管接続継手 ドレッサー	HIVP×HPPE φ50	1	個			1				
異種管接続継手 45° ベンド	HIVP×HPPE φ100	1	個		1					
HIVP-RR(ロング)用 HIRRベンド	φ100×22 1/2°	1	個	1						
水道配水用ポリエチレン管 EFベンド (両受)	φ100×45°	3	個		3					

[illegible]

(第 3 号)

令和8年度市道波留中央線配水管布設替工事
配水管布設工

下段:当初 上段:変更

数 量 計 算 書 (集計様式)

名 称	規 格	数 量	単位	本管	接続部	分岐				
< 労 務 >										
ホ°リイフレ管据付工 (融着接合(EF接合))	100mm	143.1	m	134.71	8.39					
ホ°リイフレ管据付工 (融着接合(EF接合))	50mm	9.0	m			9.00				
硬質塩化ビニル管据付工	100mm	36.0	m	36.00						
メカニカル継手工	100mm	4	□	2	2					
メカニカル継手工	75mm以下	1	□			1				
RR継手工	100mm	8	□	8						
ホ°リイフレ管継手工 (融着接合(EF接合))	100mm(2口継手・両受)	14	□	8	6					
ホ°リイフレ管継手工 (融着接合(EF接合))	50mm(2口継手・両受)	10	□			10				
ホ°リイフレ管継手工 (融着接合(EF接合))	100mm(1口継手・片受)	25	□	25						
ホ°リイフレ管メカニカル継手工	100mm	6	□	4	2					
ホ°リイフレ管メカニカル継手工	50mm	1	□			1				
硬質塩化ビニル管切断工	100mm	2	□	2						
ホ°リイフレ管切断工	100mm	8	□	5	3					

[illegible]

(第 5 号) 令和8年度市道波留中央線配水管布設替工事 配水管布設工				下段:当初 上段:変更	
数 量 計 算 書 (計算様式)				計 算 式	
名 称	規 格	数 量	単位	本管部 接続部 凍結工法 分岐部	
				134.71+36.0+4.59+3.8+1.2+8.4+0.6	= 189.3
< 土 工 >	市道As舗装 φ100				
舗装版切断	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版, 15cm以下, -, -	420	m	2 × (134.71+36.0) +4 × (4.59+3.8+1.2+8.4+0.6)	= 415.780
舗装版直接掘削積込工 (ﾊﾞｯｸﾙ) 山積0.28m3	舗装厚0cmを超え10cm以下 BH山積0.28m3[平積0.2]	180	m2	0.95 × 189.3	= 179.835
ﾊﾞｯｸﾙ掘削積込工	BH山積0.28m3[平積0.20]	100	m3	0.55 × (0.925+0.05) × 180.3+0.55 × (0.863+0.05) × 8.4+0.55 × (1.263+0.05) × 0.6	= 101.337
管路埋戻・締固め工 (機械埋戻・ﾊﾞｯｸﾙ)	BH山積0.28m3[平積0.20] 砂	5	m3	0.55 × 0.05 × 189.3	= 5.206
管路埋戻・締固め工 (機械埋戻・ﾊﾞｯｸﾙ)	BH山積0.28m3[平積0.20] シラス	80	m3	(0.55 × 0.775 − 0.125 ² × π / 4) × 180.3+(0.55 × 0.713 × 8.4+0.55 × 1.113 × 0.6) − 0.063 ² × π / 4 × 9.0	= 78.274
路盤工 (施工幅1.8m未満)	1層仕上げ 15cm 粒調碎石 (M-30)	104	m2	0.55 × 189.3	= 104.115
舗装工(人力施工) 車道及び路肩 (t ≤ 50mm)	5cm プライムコート 密粒 (再生材20)	180	m2	0.95 × 189.3	= 179.835
不陸整正 (施工幅1.8m未満)	補足材無し	180	m2	0.95 × 189.3	= 179.835
発生土運搬工 DT4 t 積	BH0.28[0.20]積込 DIDなし L=2.0km以下 普通	100	m3	101.337	= 101.337
As塊・Co塊(無筋)運搬工 DT4 t 積	BH0.28[0.20]積込 DIDなし L=13.0km以下 良好	9	m3	0.95 × 189.3 × 0.05	= 8.992
整地	残土受入れ地での処理, -	100	m3	101.337	= 101.337
《 土 工 計 》					

(第 6 号)				令和 8 年度市道波留中央線配水管布設替工事 配水管布設工		下段:当初 上段:変更	
数 量 計 算 書 (計算様式)				計 算 式			
名 称		規 格		数 量	単位		
< 産廃処分費 >							
産業廃棄物受入料金		アスファルト塊		9	m3	8. 992	= 8. 992
≪ 産廃処分費計 ≫							

工事名称： 令和8年度市道波留中央線配水管布設替工事

設計書名称： 給水切替工

工事概要：

当初数量

給水切替 PP φ50 L= 4.8m

PP φ25 L= 2.0m

PP φ20 L= 33.5m

管路延長 L= 40.3m

給水件数 N= 17件

一金

円也

設計書集計表

令和 8 年度市道波留中央線配水管布設替工事
給水切替工

[illegible]

(第 1 号)

設 計 内 訳 書

令和 8 年度市道波留中央線配水管布設替工事
給水切替工

種別	名 称	規 格	単位	変 更 前			変 更 後			備 考
				数量	単 価	金 額	数量	単 価	金 額	
	< 資 材 >									
Sk	水道配水用ポリエチレン管 給水管用	プレーンエンド直管 50mm 5m	本	1.0						見積平均価格
Sk	水道配水用ポリエチレン管 給水管用	プレーンエンド直管 25mm 5m	本	1.0						見積平均価格
Sk	水道配水用ポリエチレン管 給水管用	プレーンエンド直管 20mm 5m	本	7.0						見積平均価格
Sk	水道配水用ポリエチレン管用 EFサドル付分水栓	ボール式 φ100×φ25	個	3						見積平均価格
Sk	水道配水用ポリエチレン管用 EFサドル付分水栓	ボール式 φ100×φ20	個	14						見積平均価格
Sk	サドル付分水栓	ボール式 塩ビ鋼管用 φ100×φ20	組	1						見積平均価格
Sk	ポリ管用 SKX分水栓用ソケット	P25	個	3						見積平均価格
Sk	ポリ管用 SKX分水栓用ソケット	P20	個	15						見積平均価格
Sk	水道配水用ポリエチレン管 給水管用	EF90° エルボ φ50	個	2						見積平均価格
Sk	水道配水用ポリエチレン管 給水管用	EF90° エルボ φ25	個	2						見積平均価格
Sk	水道配水用ポリエチレン管 給水管用	EF90° エルボ φ20	個	15						見積平均価格
Sk	ポリ管×塩ビ管用 SKXエルボ	(異種管用) P50×V50	個	1						見積平均価格
Sk	ポリ管×塩ビ管用 SKXエルボ	(異種管用) P25×V25	個	1						見積平均価格

(第 3 号)

設 計 内 訳 書

令和 8 年度市道波留中央線配水管布設替工事
給水切替工

種別	名 称	規 格	単位	変 更 前			変 更 後			備 考
				数量	単 価	金 額	数量	単 価	金 額	
	< 労 務 >									
	サドル分水栓建込み工	ホリチン管 呼び径100mm 取り出し径25mm	箇所	3						代価第83号
	サドル分水栓建込み工	ホリチン管 呼び径100mm 取り出し径20mm	箇所	15						代価第60号
	ホリチン管据付工 (融着接合 (EF接合))	50mm	m	4.8						代価第77号
	ホリチン管据付工 (融着接合 (EF接合))	25mm	m	2.0						代価第95号
	ホリチン管据付工 (融着接合 (EF接合))	20mm	m	33.5						代価第96号
	硬質塩化ビニル管TS継手工	50mm	口	1						代価第64号
	硬質塩化ビニル管TS継手工	25mm	口	1						代価第87号
	硬質塩化ビニル管TS継手工	20mm	口	15						代価第66号
	ホリチン管継手工 (融着接合 (EF接合))	50mm (2口継手・両受)	口	7						代価第79号
	ホリチン管継手工 (融着接合 (EF接合))	25mm (2口継手・両受)	口	8						代価第97号
	ホリチン管継手工 (融着接合 (EF接合))	20mm (2口継手・両受)	口	30						代価第98号
	ホリチン管継手工	50mm	口	2						代価第67号
	ホリチン管継手工	25mm	口	5						代価第84号

(第 1 号)		令和8年度市道波留中央線配水管布設替工事 給水切替工				下段:当初 上段:変更			
数 量 計 算 書 (集計様式)									
名 称	規 格	数 量	単位	PPφ50	PPφ25	PPφ20			
< 資 材 >									
水道配水用ポリエチレン管 給水管用	プレーンエンド直管 50mm 5m	1	本	1					
水道配水用ポリエチレン管 給水管用	プレーンエンド直管 25mm 5m	1	本		1				
水道配水用ポリエチレン管 給水管用	プレーンエンド直管 20mm 5m	7	本			7			
水道配水用ポリエチレン管用 EFサドル付分水栓	ボール式 φ100×φ25	3	個		3				
水道配水用ポリエチレン管用 EFサドル付分水栓	ボール式 φ100×φ20	14	個			14			
サドル付分水栓	ボール式 塩ビ鋼管用 φ100×φ20	1	組			1			
ポリ管用 SKX分水栓用ソケット	P25	3	個		3				
ポリ管用 SKX分水栓用ソケット	P20	15	個			15			
水道配水用ポリエチレン管 給水管用	EF90° エルボ φ50	2	個	2					
水道配水用ポリエチレン管 給水管用	EF90° エルボ φ25	2	個		2				
水道配水用ポリエチレン管 給水管用	EF90° エルボ φ20	15	個			15			
ポリ管×塩ビ管用 SKXエルボ	(異種管用) P50×V50	1	個	1					
ポリ管×塩ビ管用 SKXエルボ	(異種管用) P25×V25	1	個		1				

(第 3 号) 令和8年度市道波留中央線配水管布設替工事 給水切替工									
数量計算書 (集計様式)				下段:当初 上段:変更					
名 称	規 格	数 量	単位	PPφ50	PPφ25	PPφ20			
< 労 務 >									
サトル分水栓建込み工	ポリエチレン管 呼び径100mm 取り出し径25mm	3	箇所		3				
サトル分水栓建込み工	ポリエチレン管 呼び径100mm 取り出し径20mm	15	箇所			15			
ポリエチレン管据付工 (融着接合 (EF接合))	50mm	4.8	m	4.80					
ポリエチレン管据付工 (融着接合 (EF接合))	25mm	2.0	m		2.00				
ポリエチレン管据付工 (融着接合 (EF接合))	20mm	33.5	m			33.50			
硬質塩化ビニル管TS継手工	50mm	1	□	1					
硬質塩化ビニル管TS継手工	25mm	1	□		1				
硬質塩化ビニル管TS継手工	20mm	15	□			15			
ポリエチレン管継手工 (融着接合 (EF接合))	50mm (2口継手・両受)	7	□	7					
ポリエチレン管継手工 (融着接合 (EF接合))	25mm (2口継手・両受)	8	□	2	6				
ポリエチレン管継手工 (融着接合 (EF接合))	20mm (2口継手・両受)	30	□			30			
ポリエチレン管継手工	50mm	2	□	2					
ポリエチレン管継手工	25mm	5	□		5				

[illegible]

(第 5 号) 令和8年度市道波留中央線配水管布設替工事 給水切替工				下段:当初 上段:変更		
数 量 計 算 書 (計算様式)				計 算 式		
名 称	規 格	数 量	単位	市道As舗装		
				18.5+3.8	=	22.3
< 土 工 >						
舗装版切断	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版, 15cm以下,-,-	89	m	4×18.5+4×3.8	=	89.200
舗装版直接掘削積込工 (ﾊﾞｯｸﾙ) 山積0.28m3	舗装厚0cmを超え10cm以下 BH山積0.28m3[平積0.2]	21	m2	0.95×22.3	=	21.185
ﾊﾞｯｸﾙ掘削積込工	BH山積0.28m3[平積0.20]	10	m3	0.55×(0.834+0.05)×18.5+0.55×(0.860+0.05)×3.8	=	10.897
管路埋戻・締固め工 (機械埋戻・ﾊﾞｯｸﾙ)	BH山積0.28m3[平積0.20] 砂	0.6	m3	0.55×0.05×22.3	=	0.613
管路埋戻・締固め工 (機械埋戻・ﾊﾞｯｸﾙ)	BH山積0.28m3[平積0.20] シラス	8	m3	(0.55×0.684-0.034^2×π/4)×18.5+(0.55×0.710-0.06^2×π/4)×3.8	=	8.416
路盤工 (施工幅1.8m未満)	1層仕上げ 15cm 粒調碎石 (M-30)	12	m2	0.55×22.3	=	12.265
舗装工(人力施工) 車道及び路肩 (t≤50mm)	5cm プライムコート 密粒 (再生材20)	21	m2	0.95×22.3	=	21.185
不陸整正 (施工幅1.8m未満)	補足材無し	21	m2	0.95×22.3	=	21.185
発生土運搬工 DT4 t 積	BH0.28[0.20]積込 DIDなし L=2.0km以下 普通	10	m3	10.897	=	10.897
As塊・Co塊(無筋)運搬工 DT4 t 積	BH0.28[0.20]積込 DIDなし L=13.0km以下 良好	1	m3	0.95×22.3×0.05	=	1.059
整地	残土受入れ地での処理,-	10	m3	10.897	=	10.897
<< 土 工 計 >>						

(第 6 号)				令和8年度市道波留中央線配水管布設替工事 給水切替工		下段:当初 上段:変更	
数 量 計 算 書 (計算様式)				計 算 式			
名 称		規 格		数 量	単位		
< 産廃処分費 >							
産業廃棄物受入料金		アスファルト塊		1	m3	1.059	= 1.059
<< 産廃処分費計 >>							

工事名称： 令和8年度市道波留中央線配水管布設替工事

設計書名称： 消火栓設置工

当初数量

工事概要：

消火栓 単口 $\phi 75$ N= 1基

一金

円也

設計書集計表

令和 8 年度市道波留中央線配水管布設替工事
消火栓設置工

[illegible]

(第 2 号) 令和8年度市道波留中央線配水管布設替工事 消火栓設置工				下段:当初 上段:変更			
数 量 計 算 書 (集計様式)							
名 称	規 格	数 量	単位				
< 労 務 >							
(耐震補強金具含) ワンヅ継手工	JWWA7.5K 75(80)mm	1	口	1			
地下式消火栓設置工	単口 機械施工	1	箇所	1			
消火栓ホックス設置工	土被りH=0.8m	1	箇所	1			
<< 労 務 計 >>							

見 積 比 較 表

名 称	規 格	単位	アビトップ	クリエイト	南国殖産	平均価格 × 1.00	有効3桁 採用単価	備 考
水道配水用ポリエチレン管 EF片受直管	φ 100 × 5m	本						
水道配水用ポリエチレン管 プレーンエンド直管	φ 100 × 5m	本						
水道配水用ポリエチレン管 プレーンエンド直管	φ 50 × 5m	本						
水道配水用ポリエチレン管 EFベンド(両受)	φ 100 × 45°	個						
水道配水用ポリエチレン管 EFベンド(両受)	φ 50 × 45°	個						
水道配水用ポリエチレン管 フランジ付EFチーズ(両受)	φ 100 × φ 75(7.5k)	個						
水道配水用ポリエチレン管 EFチーズ(両受)	φ 100 × φ 50	個						
水道配水用ポリエチレン管 EFソケット	φ 100	個						
水道配水用ポリエチレン管 EFソケット	φ 50	個						
水道用硬質ポリ塩化ビニル管継手 TSキャップ	φ 50	個						
水道用硬質ポリ塩化ビニル管継手 TSキャップ	φ 20	個						

見 積 比 較 表

名 称	規 格	単位	アビトップ	クリエイト	南国殖産	平均価格 × 1.00	有効3桁 採用単価	備 考
水道用硬質ポリ塩化ビニル管継手 TSキャップ	φ 25	個						
水道配水用ポリエチレン管 給水管用	プレーンエンド直管 50mm 5m	本						
水道配水用ポリエチレン管 給水管用	プレーンエンド直管 25mm 5m	本						
水道配水用ポリエチレン管 給水管用	プレーンエンド直管 20mm 5m	本						
水道配水用ポリエチレン管 給水管用	EF90° エルボ φ 50	個						
水道配水用ポリエチレン管 給水管用	EF90° エルボ φ 25	個						
水道配水用ポリエチレン管 給水管用	EF90° エルボ φ 20	個						
水道配水用ポリエチレン管 給水管用	EFチーズ φ 50 × φ 25	個						
水道配水用ポリエチレン管 給水管用	EFレデューサ φ 50 × φ 25	個						
水道配水用ポリエチレン管 給水管用	EFソケット φ 25	個						
サドル付分水栓	ボール式 塩ビ鋼管用 φ 100 × φ 20	組						

見積比較表

[illegible]

見積比較表

名 称	規 格	単位	アビトップ	クリエイト	南国殖産	平均価格 × 1.00	有効3桁 採用単価	備 考
水道用ゴム輪形耐衝撃性 硬質ポリ塩化ビニル管(ロング)	φ 100 × 5m	本						
耐衝撃性 硬質ポリ塩化ビニル管	HIVP φ 100 × 5m	本						
HIVP-RR(ロング)用 HIRRベンド	φ 100 × 22 1/2°	個						
ポリ管用 SKX分水栓用ソケット	P25	個						
ポリ管用 SKX分水栓用ソケット	P20	個						
ポリ管 × 塩ビ管用 SKXエルボ	(異種管用) P50 × V50	個						
ポリ管 × 塩ビ管用 SKXエルボ	(異種管用) P25 × V25	個						
ポリ管 × 塩ビ管用 SKXエルボ	(異種管用) P20 × V20	個						
異種管接続継手 45° ベンド	HIVP × HPPE φ 100	個						
異種管接続継手 ドレッサー	DCIP × HPPE φ 100	個						
異種管接続継手 ドレッサー	HIVP × HPPE φ 100	個						
異種管接続継手 ドレッサー	HIVP × HPPE φ 50	個						

見積比較表

[illegible]

見積比較表

[illegible]

特記仕様書

(適用範囲)

第1条 本仕様書は、阿久根市水道課の発注する次の工事に適用する。なお、本仕様書並びに設計図書に記載のない事項については、発注者の監督員の指示による。

(1) 工事名

令和8年度市道波留中央線配水管布設替工事

(2) 施工場所

阿久根市 波留 地内

(関係法令等の遵守)

第2条 受注者は、建設工事請負契約書、建設業法、騒音規制法、労働基準法等その他の関係法令並びに関係官公署の許可条件を遵守し、工事の円滑な進捗を図らなければならない。

2 工事中、受注者の不注意またはそれに類する原因により、作業員が負傷した場合、その責任は受注者が負うものとする。

3 本工事は、鹿児島県土木工事共通仕様書に準拠するもののほか、阿久根市契約規則を遵守するとともに、工事の仕様は本仕様書によるものとする。また、本仕様書以外の現場説明事項は、仕様書の一部とみなすものとする。

(適用法令)

第3条 本工事に当たっては、次の法令等を遵守しなければならない。

(1) 水道法

(2) 建設業法

(3) 労働基準法

(4) 労働安全衛生法

- (5) 廃棄物処理及び清掃に関する法律
- (6) 日本工業規格（J I S）
- (7) 日本水道協会発行水道工事標準仕様書（J W W A）
- (8) 鹿児島県土木工事施工管理基準
- (9) 上記に記載のないものは、公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）国土交通省大臣官房庁営繕部）、公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（国土交通省大臣官房庁営繕部）による。
- (10) その他関係法令、条例、規格等

（打ち合わせ）

第4条 本工事等の契約締結後、速やかに受注者は、発注者の監督員との打ち合わせ及び現場調査等を実施し、その施工内容を熟知すると共に、疑義があればこれを正し、受注者はその打ち合わせ内容についての議事録を作成し、記録等を整備するものとする。

（施工条件明示）

第5条 本工事の施工条件は次のとおりであり、受注者は施工計画書の作成時及び工事施工時においては、十分留意するものとする。

なお、明示した施工条件に重大な変更が生じた場合は、協議の上で契約変更の対象とする。

(1) 工事内容 上水道用管路の布設替（以下、主な工種）

施工区間	管種	管径	延長	工法及び用途
配水管	HPPE	φ100	143.1m	HPPE布設
配水管	HIVP-RR	φ100	36.0m	HIVP-RR(ロング)布設
配水管切替	既設管CIP	φ100	1箇所	凍結工法

(2) 工程関係
特になし。

(承 諾 図 書)

第 6 条 受注者は、契約締結後、必要に応じて、機器の製作及び工事の施工に必要な図面等を作成し、発注者の監督員の承諾を受け、その後に着手すること。

(写 真 管 理)

第 7 条 本工事の写真管理は、鹿児島県土木工事施工管理基準に基づき管理すること。

(段 階 確 認)

第 8 条 受注者は、確認時期ごとに事前に監督職員と日程調整を行うとともに、確認項目について事前に監督職員の確認を受けるものとする。

また、受注者は、確認項目に関する管理資料（出来形、品質管理資料等）を臨場時までに準備し、それに基づいて当該箇所の段階確認を受けるとともに、監督員の確認状況については写真撮影すること。

種 別	細 別	確 認 時 期
材 料 検 収		材 料 搬 入 時
水 圧 試 験	0.74MPa	水 圧 試 験 時

(提 出 書 類)

第 9 条 受注者は、契約締結後、次の書類を提出するものとする。

なお、書類のサイズは A 4 版を基本とする。

(1) 工事着手時に提出するもの

ア 工事着手届 1 部

イ 工程表 2 部

ウ 現場代理人等選任通知書 1 部

エ 工事カルテ登録内容確認書 (500万円以上) 1 部

オ 建設業退職金共済掛金収納書 1部

(2) 工期内の適時に提出するもの

ア 工事打合簿 2部

イ 施工計画書 2部

ウ 施工体制台帳の写し (必要な場合) 2部

エ 施工体系図 (必要な場合) 2部

オ 工事履行状況報告書(月末) 2部

カ 安全教育訓練等報告書 2部

キ その他必要な書類 必要部数

(3) 竣工時に提出するもの

ア 工事完成通知書 2部

イ 完成図書 製本 1部

上記電子データ 2部

ウ その他必要な書類 必要部数

(施工体制台帳の提出等)

第10条 建設業法第24条の7第1項に規定する施工体制台帳を作成しなければならないものは、工事について作成した施工体制台帳の写しを提出しなければならない。

2 前項に規定するものは、阿久根市水道課から、工事の施工の技術上の管理をつかさどるものの設置の状況、その他の工事現場の施工体制が施工体制台帳の記載内容に合致しているかどうかの点検を求められたときには、これに応じなければならない。

3 第1項に規定するものについての建設業法第24条の7第4項の規定の適用については、同項中「見えやすい場所」とあるのは、「工事関係者が見えやすい場所及び公衆が見えやすい場所」とする。

(軽微な変更)

第11条 軽微な変更については、発注者の監督員の指示によ

るものとする。

本仕様書及び図面に記載していないものでも、設備の機能、保安及び法規上必要なものはすべて受注者の負担で完備するものとする。

~~（機器等の保管）~~

~~第12条 工事完了までの機器等の保管・保護は受注者の責任とする。なお、保管場所については、発注者の監督員の指示によること。~~

（既設工作物の損傷）

第13条 工事の施工において、既設の建築物・その他に損傷を与えた場合は、受注者の負担において速やかに原形に復旧すること。

（排出ガス対策型建設機械の使用）

第14条 本工事において、仕様書に明示する建設機械は、排出ガス対策型建設機械指定要領に基づき国土交通省で指定された建設機械を使用するものとする。なお、排出ガス対策型機械に代えて、国土交通省で認定された排出ガス浄化装置を装着した建設機械についても、排出ガス対策型と同等とみなすものとする。排出ガス対策型建設機械を使用する場合は、施工計画書に記載するものとする。

（ダンプトラック等による過積載防止について）

第15条 工事用資材等の積載超過のないようにする。

- 2 過積載を行っている資材納入業者から、資材を購入しないこと。
- 3 資材に過積載を防止するため、資材の購入にあたっては、資材納入業者の不当に害することがないようにすること。
- 4 さし枠の装置又は物品積載装置の不当改造をしたダンプ

カーが、工事現場を出入りすることがないようにする。

- 5 「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（昭和42年法律第131号。以下「法」という。）の目的に鑑み、法第12条に規定する団体等の設立状況を踏まえ、同団体等への加入者の使用を促進すること。
- 6 下請契約の相手方又は資材納入業者を選定するにあたっては、交通安全に関する配慮に欠けるもの又は業務に関し、ダンプトラック等によって悪質、かつ、重大な事故を発生させたものを排除すること。

（現場の管理）

第16条 受注者は現地工事開始とともに現場代理人及び主任技術者（監理技術者が必要な場合は監理技術者）を現地に常駐させ、工事の進捗と安全管理、火災、盗難、その他の事故防止に十分な注意を払い、労働災害の防止に努めるものとする。月に延べ4時間以上の安全講習を実施すること。また、常に整理・清掃を実施し、工事完了に際しては、工事場所の清掃を実施するものとする。

（衛生管理）

- 第17条 工事箇所の衛生管理には十分に注意すること。また、油脂や薬剤等飲料水に不適なものは取扱に注意すること。なお、池内及びその上部では油脂類は使用しないこと。周囲で使用する場合は内部に流入しないように十分注意すること。
- 2 作業従事者は、水道法第21条による健康診断（検便）を受け、その診断結果に異常がないものとする。

（試験及び検査）

第18条 工場検査の試験事項は、立会日の10日以前に書類に

より提出すること。また、公的機関やこれに準ずる機関の証明書等によって成績が確認できる場合は、発注者の監督員の指示により省略することができる。

- 2 工場検査の結果は、写真等を添付し、迅速に書類にて発注者の監督員に報告すること。
- 3 試験検査に必要な計器等は、受注者で準備するものとする。

（電子納品）

第19条 本工事は、電子納品対象工事とする。電子納品とは、「調査、設計、工事などの各業務段階の最終成果を電子成果品として納品すること」をいう。ここでいう電子成果品とは、「阿久根市電子納品ガイドライン（令和4年1月）：（以下「ガイドライン」という。）」に定める基準に基づいて作成した電子データを指す。

【阿久根市ウェブサイト】

ホーム＞市政情報＞施策・計画＞土木・建築・交通＞電子納品

- 2 ガイドラインに基づいて作成した電子成果品は電子媒体で正本1部、副本1部の計2部提出する。電子納品レベル及び成果品の電子化の範囲については、事前協議を行い決定するものとする。
- 3 電子成果品を提出する際は、阿久根市の公開する電子納品チェックソフト（鹿児島県専用 電子納品チェックソフト）によるチェックを行い、エラーが無いことを確認した後、ウィルス対策を実施した上で提出しなければならない。

（週休2日の試行工事）

第20条 本工事は、「週休2日」試行工事の対象である。

- 2 試行に当たっては、『「週休2日」試行工事実施要領』に基づき行うものとする。

3 実施要領は、阿久根市ホームページから取得できる。

(熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行)

第21条 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行対象工事である。

2 試行にあたっては、「熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行について」に基づき行うものとする。

3 「熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行について」は、阿久根市ホームページから取得できる。

(現場代理人の兼任)

第22条 現場代理人の兼任を認める工事

現場代理人は、請負契約の的確な履行を確保するため、工事現場の運営、取締りのほか、工事の施工及び契約関係事務に関する一切の事項(請負代金の変更、契約の解除等を除く。)を処理する受注者の代理人であるが、次の(1)から(5)のすべてを満たし、工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がないと発注者が認めた場合、工事現場の兼任を認めるものとする。

また、主たる工種が区画線工事の場合、次の(1)、(2)及び(6)の全てを満たし、工事現場における運営、取り締まり及び権限の行使に支障がないと発注者が認めた場合は工事現場の兼任を認めるものとする。

なお、専任の主任(監理)技術者と現場代理人を兼務する場合において、専任の技術者配置の特例により他の現場と兼任が認められた工事については、(2)、(4)、(5)の要件を満たすものとし、兼任できる工事は2件までとする。

(1) 兼任できる工事は3件までとし、それぞれの工事の請負金額が4,500万円未満であること。ただし、設計変更により、工事の請負金額が4,500万円以上となり、各々の工事における主任(監理)技術者と現場代理人が異なる場

合においては、受発注者協議の上、兼任することが出来る。

- (2) 発注者又は監督員と常に携帯電話等で連絡をとれること。
- (3) 兼任する工事の相互の移動は、概ね1時間以内であること。
- (4) 発注者又は監督員が求めた場合には、工事現場に速やかに向かう等の対応を行うこと。
- (5) 兼任する現場代理人は、必ず担当工事現場のいずれかに常駐するとともに、1日1回以上、担当工事現場を巡回し、現場管理等に当たること。
- (6) 兼任する現場代理人は、必ず担当する工事現場のいずれに常駐するとともに、それぞれの現場稼働日は重複しないこと。

2 手続き

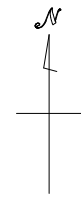
現場代理人の兼任を行う場合には、「兼任（変更）申請書」（別紙1）を提出し、発注者の承認を得たのち、必要に応じ、「現場代理人等選任（変更）通知書」により、発注者に通知すること。

なお、各々の工事において、発注者に現場代理人の兼任の承認を得ること。

3 受注者に対する措置請求

安全管理の不徹底や現場体制の不備に起因する事故等が発生した場合、建設工事請負契約書第12条に基づき、受注者に対して、必要な措置をとるべきことを請求するものとする。

S=1 : 10000



至 出水市

肥薩おれんじ鉄道

阿久根駅

施工場所
市道波留中央線 L=189.3m

阿久根市役所

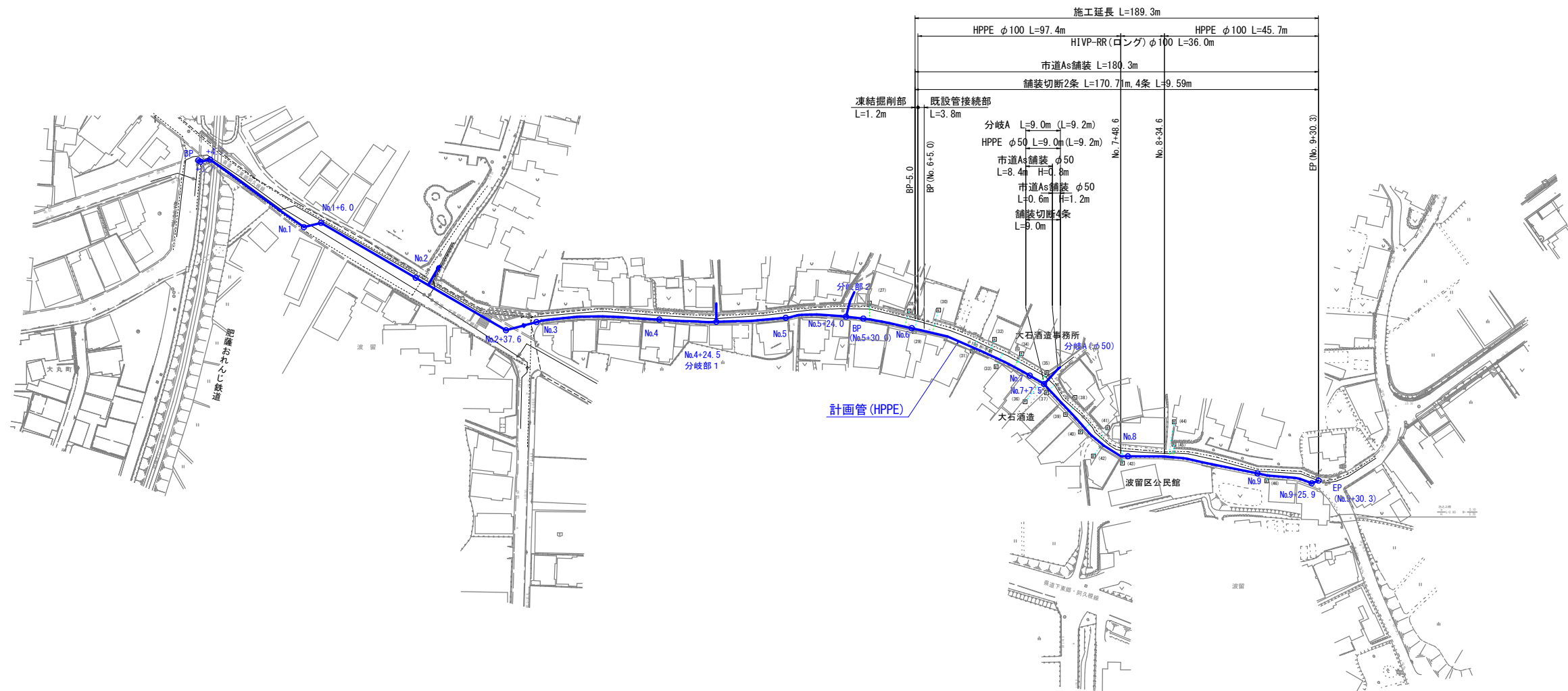
波留区公民館

至 薩摩川内市

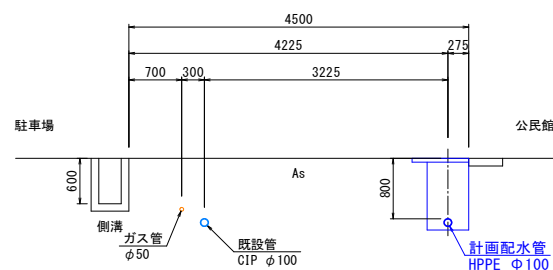
実施設計図

(注意事項) -		事業名		阿久根市水道事業					
		箇所名		県道下東郷阿久根線・市道波留中央線					
		図面名		位置図					
		縮尺		S=1:10,000		図面番号		1 / 5	
		作成年月		令和8年2月					
		計画	認可	当初	変更	改良	更新		
		阿久根市水道事業							

S=1 : 1000



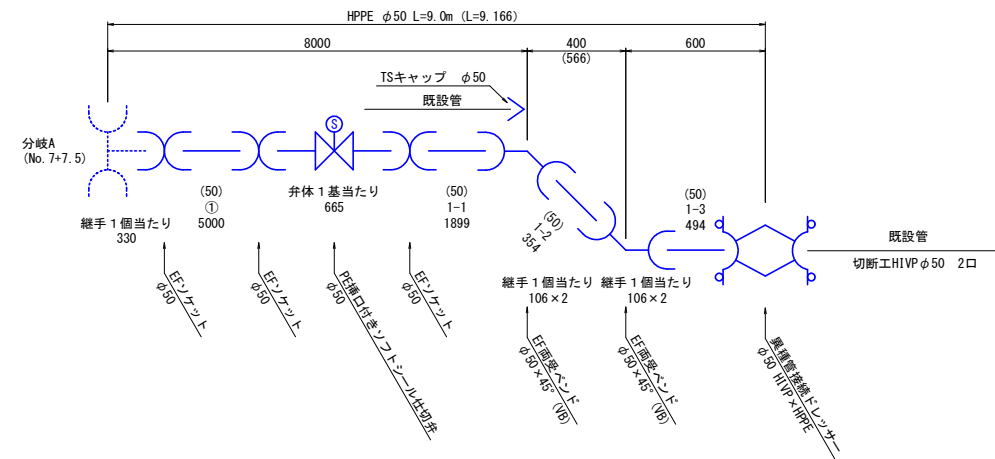
No8 (市道)



1 : 1000

(注意事項) ※(○)は給水切替一覧表の番号である。 ※乗込を横断するNo.1~No.14-0-0区間は、舗装優位全幅を5.0mとする	事業名	阿久根市水道事業					
	箇所名	市道波留中央線					
	図面名	計画平面図・横断図					
	縮尺	S=1:1,000		図面番号	2 / 5		
	作成年月	令和8年2月					
	計画	認可	当初	変更	改良	更新	
	阿久根市水道事業						

S=NoScale

[illegible]

既設管撤去切断 H1VP φ100 2口
撤去管 撤去管 H1VP φ100 2口 L=1.0m

HPPE φ100 L=4.59m 既設管 H1VP φ100

No. 9-25.71 190 4400 500

No. 9-25.9 (100) 4-1 41.66 EP (No. 9-30.3)

既設管 CIP → 接続時仕切弁閉

既設管

継手 1 個当たり 44 23

継手 1 個当たり 190 × 2

φ100 × 45 H1VP × HPPE (GB)

φ100 × 45 H1VP × HPPE (GB)

凡例			
	EF受口付き直管		メカ型ドレッサ—
	EFソケット		メカ型継手
	EF接合継手（両受）		計画管路
	VP直管		既設管路

(注意事項)
※計画管と接続する既設
管の土被りは不明である
ため、施工に当たっては
留意すること

事業名		阿久根市水道事業					
箇所名		市道波留中央線					
図面名		管割図					
縮尺		S=NoScale		図面番号		3 / 5	
作成年月		令和 8 年 2 月					
計画	認可	当初	変更	改良	更新		
阿久根市水道事業							

附帶工標準図

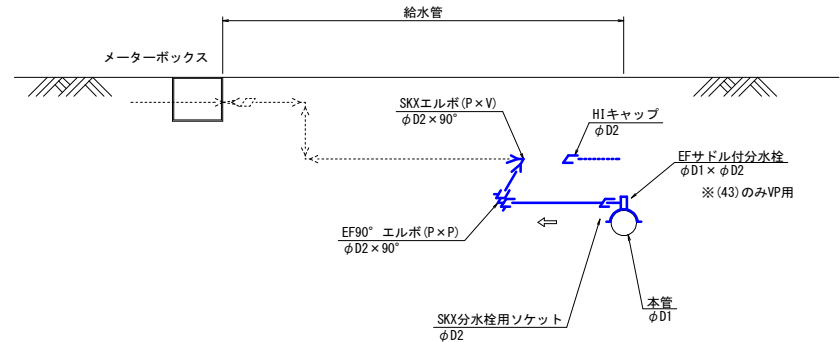
給水管切替数量表

給水切替一覽表

番号	測点	口径		種別	サドル分水栓 D1×D2(個)			分水栓ソケット D2(個)			PE直管 D2:1.1(m)			EF90° 118° D2(個)			PE×VP118° D2(個)			H1キヤフ D2(個)			EFチ-ズ D2(個)	EFソケット D2(個)	EFレド-チ D2(個)	埋設明示 シート(m)	土工種別 (m)	
		D1	D2		D2 (φ20)	D2 (φ25)	D2 (φ50)	D2 (φ20)	D2 (φ25)	D2 (φ50)	D2 (φ20)	D2 (φ25)	D2 (φ50)	D2 (φ20)	D2 (φ25)	D2 (φ50)	D2 (φ20)	D2 (φ25)	D2 (φ50)	D2 (φ50×φ25)	D2 (φ25)	D2 (φ50×φ25)	市道車道 As (φ25以下)	市道車道 As (φ50)				
(30)	Na6+10.0	100	20	EFサト' 1付	1			1			3.7			1			1			1					2.7	2.7	-	
(31)	Na6+28.5	100	20	EFサト' 1付	1			1			1.0			1			1			1					0.5	-	-	
(32)	Na6+31.0	100	20	EFサト' 1付	1			1			4.3			1			1			1					3.3	3.3	-	
(33)	Na6+37.0	100	20	EFサト' 1付	1			1			1.0			1			1			1					0.5	-	-	
(34)	Na6+43.5	100	50	EFサト' 1付		2			2			1.0	4.8		1	2			1			1	1	1	1	3.8	-	3.8
(35)	Na7+ 4.5	100	20	EFサト' 1付	1			1			3.8			1			1			1					2.8	2.8	-	
(36)	Na7+4.5	100	25	EFサト' 1付		1			1			1.0				1			1						1.0	-	-	
(37)	Na7+9.5	100	20	EFサト' 1付	1			1			1.0			1			1			1					0.5	-	-	
(38)	Na7+21.0	100	20	EFサト' 1付	1			1			3.8			1			1			1					2.8	2.8	-	
(39)	Na7+24.0	100	20	EFサト' 1付	1			1			1.0			1			1			1					0.5	-	-	
(40)	Na7+31.0	100	20	EFサト' 1付	1			1			1.0			1			1			1					0.5	-	-	
(41)	Na7+33.0	100	20	EFサト' 1付	1			1			3.7			1			1			1					2.7	2.7	-	
(42)	Na7+35.0	100	20	EFサト' 1付	1			1			1.0			1			1			1					0.5	-	-	
(43)	Na7+49.5	100	20	VP用	1			1			1.0			1			1			1					0.5	-	-	
(44)	Na8+15.0	100	20	EFサト' 1付	1			1			3.0			1			1			1					2.0	2.0	-	
(45)	Na8+17.0	100	20	EFサト' 1付	1			1			3.2			1			1			1					2.2	2.2	-	
(46)	Na9+7.5	100	20	EFサト' 1付	1			1			1.0			1			1			1					0.5	-	-	
					EF:14 VP: 1	3			15	3		33.5	2.0	4.8	15	2	2	15	1	1	15	1	1	1	1	27.3	18.5	3.8
合計																												

給水管切替標準図

S=NoScale



弁室構造図

S=1:10

仕切弁BOX組合せ図

土被り H=800
浅層埋設用ソフトシル弁使用

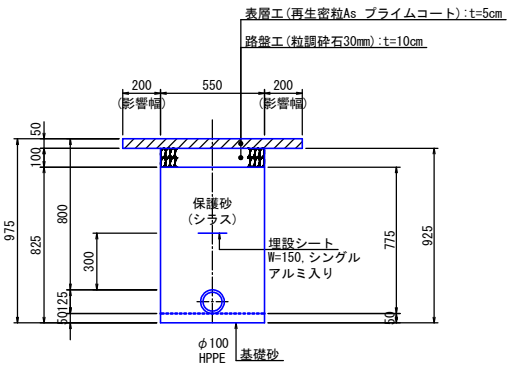
消火栓BOX組合せ図

土被り H=800

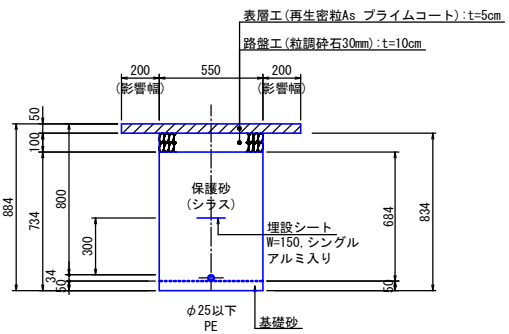
土工標準断面図

S=1:20

市道As舗装(φ100)

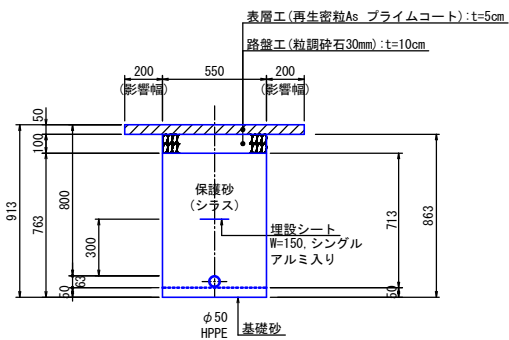


市道As舗装(給水)

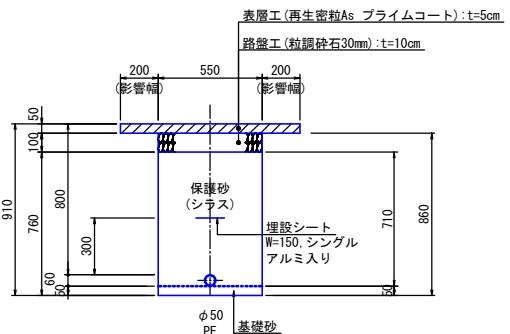


市道As舗装(φ50)

H=800

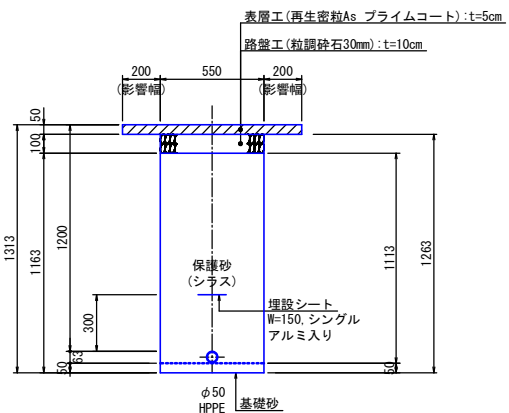


市道As舗装(給水)

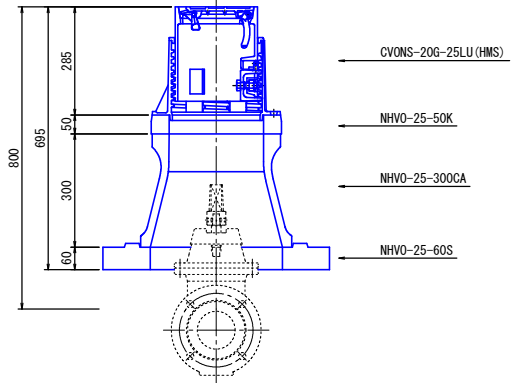


市道As舗装(φ50)

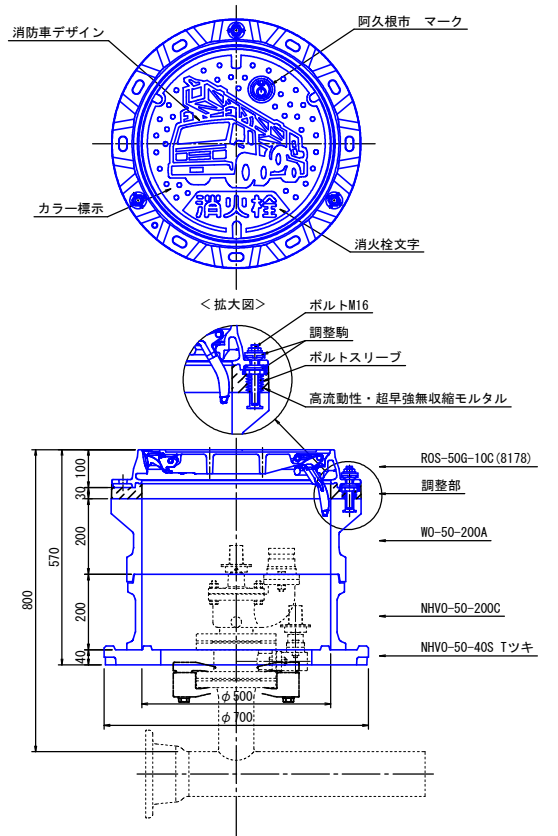
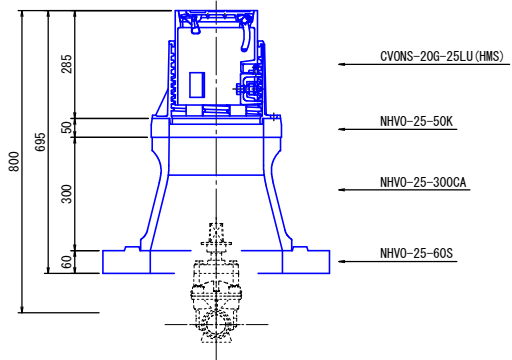
H=1200



($\phi 100$ 断面図)



($\phi 50$ 断面図)



実施設計図

(注意事項)	事業名		阿久根市水道事業					
	箇所名		市道波留中央線					
	図面名		附帯工標準図					
	縮尺		図示		図面番号		4 / 5	
	作成年月		令和 8 年 2 月					
	計画	認可	当初	変更	改良	更新		
	阿久根市水道事業							

